

共に学び、共に生きる共生社会コンファレンス(九州・沖縄ブロック)

～宮崎県の取組～



令和4年1月22日(土)

「共生社会」とは・・・？

- 誰もが、分け隔てなく暮らしていくことのできる社会
- とともに支え合い、さまざまな人々が活躍できる社会



R2の取組

① 本人用調査、家族・職員・ 支援者等用アンケート

本人用：646部回収

家族・職員・支援者等用：1,582部回収

② 市町村教育委員会、 市町村社会福祉協議会用アンケート

「共生社会の実現に向けた生涯学習の
充実のための調査研究」

調査結果のまとめ

令和2年12月

宮崎県教育委員会

アンケート結果から・・・

障がい当事者

○ 障がい者の生涯学習活動への意欲は高い

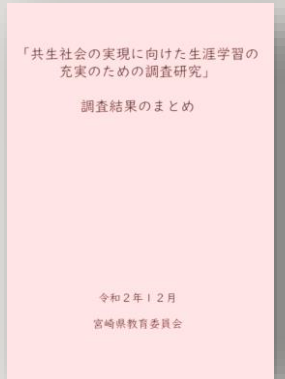
市町村教育委員会、社会福祉協議会

○ 「障がい者の生涯学習」に取り組む必要性



アンケート結果から・・・

- 障がい（者）への理解
- 情報を得られる場や相談できる場の必要性
- 障がいのある人を支援する人材の育成



令和3年度の実施へ

地域における持続可能な学びの支援に関する実践研究 **R3**の取組

- (1) コンソーシアムの形成
- (2) 実践研究
- (3) 普及啓発・情報提供

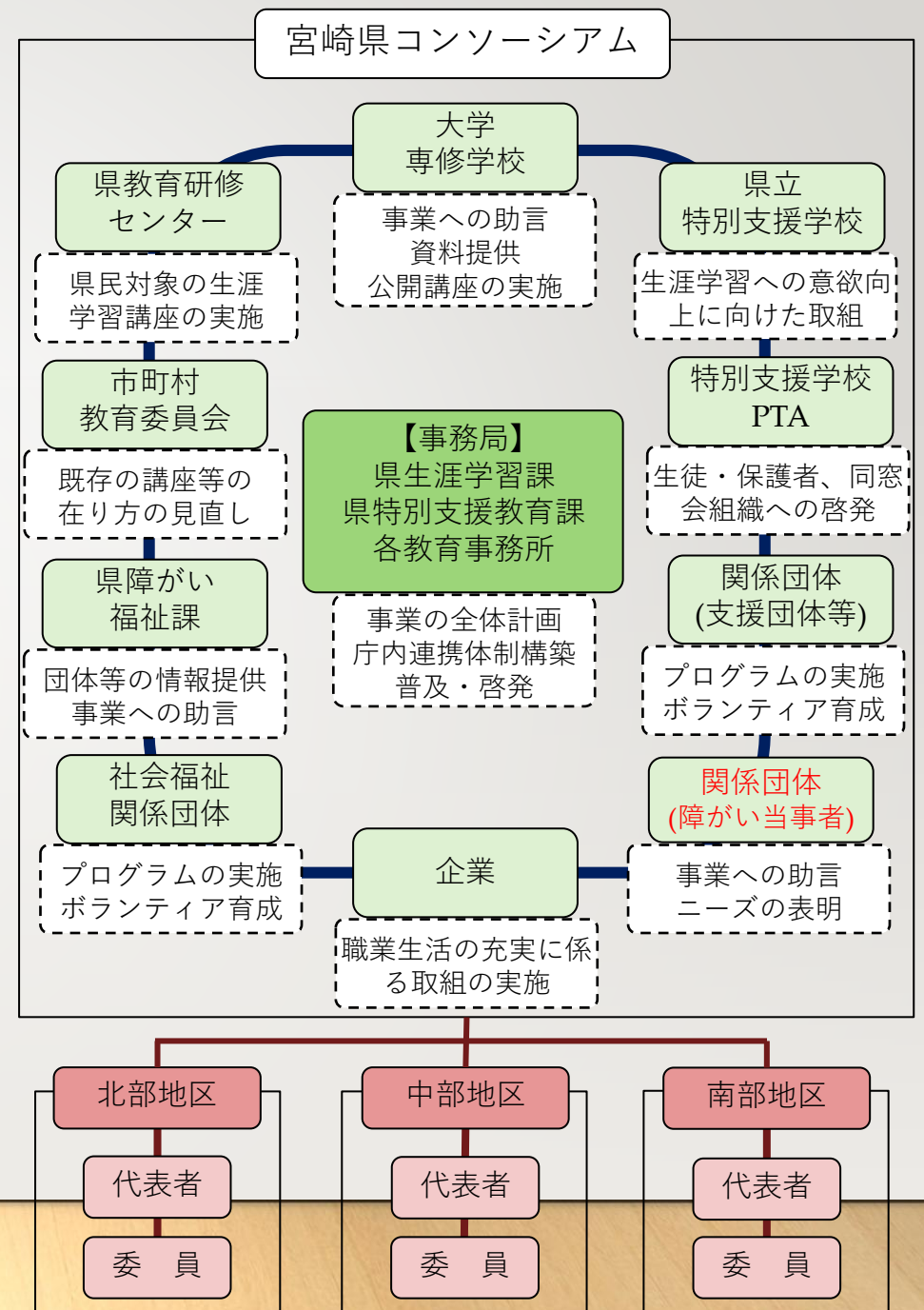
R3の取組 (1) コンソーシアムの形成

- コンソーシアム連携協議会（年４回開催）
 - 各地区における講座や学習プログラムの展開方策
 - 令和５年度以降の体制づくりに向けた協議
 - 市町村教育委員会、福祉担当課、社会福祉協議会の連携体制構築に向けた協議
- ※ 市町村担当者研修会の開催

R3の取組 (1) コンソーシアムの形成

宮崎県コンソーシアム連携協議会

学校 専修学校	宮崎大学教育学部	
	南九州大学人間発達学部	
	九州保健福祉大学保健科学部	
	県立特別支援学校校長会	
	学校法人 宮崎総合学院宮崎福祉医療カレッジ	
社会福祉	社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会	
	日向市地域福祉コーディネーター連絡会	
社会教育	宮崎県立特別支援学校PTA連絡協議会	
企業	株式会社グローバル・クリーン	
	有限会社サン・グロウ	
	株式会社旭化成アビリティ延岡営業所	
関係 団体	障がい 当事者	宮崎県肢体不自由児・者父母の会連合会
		一般社団法人 宮崎県手をつなぐ育成会
		宮崎LD・発達障がい親の会フレンド
		特定非営利法人障害者自立応援センターYAH!DOみやざき
		子どもと家族・関係者の集まり ポン太クラブ
	支援 団体	一般社団法人 宮崎県作業療法士会
		霧島おむすび自然学校
		特定非営利活動法人 宮崎県精神福祉連合会
	行政	県障がい福祉課 県教育研修センター 教育事務所
		市町村教育委員会



R3の取組 (1) コンソーシアムの形成

○ コンソーシアム連携協議会(年4回開催)

○ コンソーシアム連携協議会では、以下の内容を中心に協議

協議事項		内容
A	コンソーシアムの発展方策	・ 関係団体、関係機関の本事業への理解促進、多様な主体が参画するコンソーシアムとしての発展方策
B	講座・学習プログラムの実施に向けての連携協力と展開方策	・ 地区別の協議による、講座・学習プログラム等の開発と実施協力 ・ 地区内のネットワークづくり
C	事業終了後(令和5年度以降)を見据えた各地区の体制づくり	・ 県央地区(宮崎市中心)、県南地区(都城市中心)、県北地区(延岡市中心)における体制づくり
D	コンファレンス内容検討	・ コンファレンスの開催趣旨とテーマ、開催方法、内容等についての検討

R3の取組（2）実践研究

- 各地区での講座や学習プログラムの実施
- 大学での人材育成を視点とした取組
- コンソーシアムを生かした関係機関・団体の連携・協力によるプログラムの実施
- 障がい者の主体性を生かした学びの場の創出
- 特別支援学校での生涯学習の意欲を高める授業の実施

R3の取組（2）実践研究

○ 実践研究委託団体

	研究団体		主な取組内容
中部	障がい者団体 (当事者団体)	NPO法人 障害者自立応援 センターYAH!DOみやざき	障がい者本人の主体性を生かし、障がいの有無に関わらず、誰でも、誰とでも楽しめる活動（仲間づくりの活動等）
	障がい福祉サービス事業所	ライフカンパニー新富	- 生涯学習への意欲を高める活動や日常生活・社会生活の充実のための学習活動 - 当該事業所の利用者に留まらず、他団体と連携した取組
南部	障がい者の学習・体験活動の場を提供する団体	霧島おむすび自然学校	- 障がい児・者やその家族を対象とした多様な学習活動、体験活動・余暇活動の充実 - 健康の維持・増進、趣味や特技を見つけたり伸ばしたりする活動
	大学	南九州大学 野村研究室	- 障がい者団体と連携した研修会や講習会 - 人材育成を視点とした取組
北部	障がい者団体 (支援団体)	延岡市地域活動支援 センター みなと	- 障がい（者）理解を促す取組 - 障がい者の生涯学習推進上の問題提起や課題解決を図る取組
	障がい者雇用を行う企業	株式会社 グローバル・ クリーン	- 仕事のスキルアップ、職業生活の充実、社会の一員としての実感を促す取組 - 行政や地域団体等と連携した、地域の障がい理解を促す活動

R3の取組（2）実践研究

○ 特別支援学校研究指定校(2校)

- 県立日南くろしお支援学校
- 県立都城きりしま支援学校

→ 特別支援学校等児童生徒の生涯学習への意欲向上
(リーフレット活用と外部講師を招いた授業実施)



R3の取組（3）普及啓発・情報提供

- 情報の一元的な収集と提供
- 「共に学び、共に生きる共生社会コンファレンス（九州・沖縄ブロック）」の実施

R3の取組（3）普及啓発・情報提供

○ 情報の一元的な収集と提供

○ 令和2年度実施の調査において・・・

学習情報を得ることができていない

相談する場がない

課題

「どこに、どのような団体があり、どのような活動をしているのか」

県内団体のさまざまな情報の一元的な収集と提供

みやざき学び応援ネット

新生涯学習総合情報提供システム



県民情報広場の新着情報

➡ 情報広場はこちらから

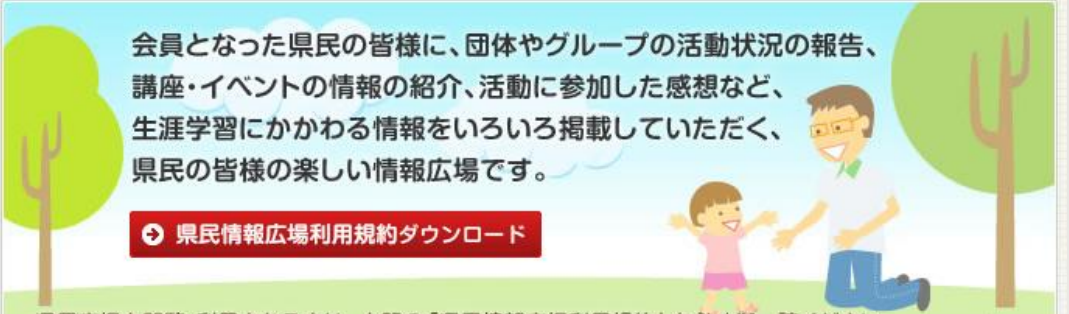
➡ 会員登録申請





県民情報広場





会員となった県民の皆様には、団体やグループの活動状況の報告、講座・イベントの情報の紹介、活動に参加した感想など、生涯学習にかかわる情報をいろいろ掲載していただく、県民の皆様の楽しい情報広場です。

➡ 県民情報広場利用規約ダウンロード

県民広場を閲覧・利用される方は、上記の「県民情報広場利用規約」を必ず御一読ください。
なお、利用・閲覧いただいた方は、上記利用規約の趣旨、内容について全て御理解いただき、同意されているものと判断させていただきます。

「共生社会の実現に向けた生涯学習の
充実のための調査研究」

調査結果のまとめ

令和2年12月

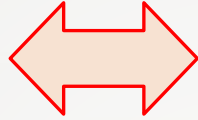
宮崎県教育委員会

R3の取組 (3) 普及啓発・情報提供

○ 「共に学び、共に生きる共生社会コンファレンス」の実施

○ 令和2年度 九州・沖縄ブロックとしてコンファレンスを開催

全国に広く本県の取組を周知



県内団体の情報については不十分だったのでは



「県内の各種団体や活動を、より多くの県民に周知し、
情報共有を図る必要があるのでは…」

県内団体の情報を主にした
「共に学び、共に生きる共生社会コンファレンス」の実施

令和3年度 共に学び、共に生きる共生社会コンファレンス(九州・沖縄ブロック)

本日のプログラム

10:00-10:10	オープニング	開会のことば・スペシャルビデオメッセージ・諸連絡
10:10-10:30	施策説明	文部科学省の取組 宮崎県の取組
10:35-10:55	経過報告Ⅰ	当事者×学生 Y A H ! D Oみやざき 山之内 俊夫 氏（宮崎市）
10:55-11:15	経過報告Ⅱ	民間団体同士及び民間団体×行政 霧島おむすび自然学校 壹岐 博彦 氏 小林市教育委員会社会教育課 戸高 明廣 氏（小林市）
11:15-11:35	経過報告Ⅲ	実践×想い 日向市地域福祉コーディネーター 成合 進也 氏（日向市）
11:35-11:50	県内団体活動紹介	ライフカンパニー新富～南九州大学野村研究室～延岡市地域活動支援センターみなと～株式会社グローバル・クリーン～宮崎わたぼうし会～スペシャルオリンピックス日本・宮崎～N P O法人五ヶ瀬川流域ネットワーク
11:50-13:00	休憩	
13:00-13:15	取組推進校発表Ⅰ	日南くろしお支援学校（谷川 佳雅 教諭）
13:15-13:30	取組推進校発表Ⅱ	都城きりしま支援学校（那須 直実 教諭）
13:50-14:50	トークセッション	「障がいの有無に関わらず誰もが学び、生きやすい社会を目指して」 コーディネーター 柳田 哲志 氏（UMKテレビ宮崎） 登壇者 森 愛実 氏・後藤 海翔 氏・川越 浩司 氏・井上 あけみ 氏
14:55-15:00	クロージング	閉会のことば・諸連絡

当事者・仲間づくり

民間と行政

委員の想いを実践に

地域活動

食育

共生社会とは・・・

宮崎発！「いつでも、どこでも、誰でも学べる」持続可能な共生社会を実現するために

私たちは、何を考え、何を実行すべきか。

障がい者の生涯学習について、
みんなで考える１日にしましょう。

